

一般社団法人 日本感染症学会

第99回総会資料

2025年5月8日（木） 13時40分～14時40分

パシフィコ横浜 ノース（第1会場）

報告事項

- 第1号 2024年度事業報告について
- 第2号 2025年度事業計画および正味財産増減予算案について

審議事項

- 第1号議案 貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録  
(2025年2月末日現在)承認について
- 第2号議案 2025・2026年度理事及び監事承認について
- 第3号議案 次期会長承認について
- 第4号議案 次々期会長候補者選任について
- 第5号議案 次々期総会開催地および会期について
- 第6号議案 名誉会員および功労会員選任について

その他

## 報告事項

### 第1号 2024年度事業報告について

#### 1. 2024年度優秀業績の表彰

- 1) 2024年度優秀業績については慎重に検討された結果、

光武 耕太郎 氏 (埼玉医科大学国際医療センター感染症科・感染制御科)

「Antimicrobial therapy and outcome of methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* endocarditis: A retrospective multicenter study in Japan」(Journal of Infection and Chemotherapy 2024 Vol. 30、No. 9 p860-6)

「Clinical characteristics and analysis of prognostic factors in methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* endocarditis: A retrospective multicenter study in Japan」(Journal of Infection and Chemotherapy 2024 Vol. 30、No. 12 p1259-65)

以上、1件に二木賞が授与されることとなった。

朝倉 崇徳 氏 (北里大学薬学部臨床医学(生体制御学))

「Proximal and Distal Bronchioles Contribute to the Pathogenesis of Non-Cystic Fibrosis Bronchiectasis」(American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine 2024; Vol. 209 p374-89)

上記の研究業績に対して日本感染症学会北里柴三郎記念学術奨励賞が授与されることとなった。

- 2) Young Challenger Award sponsored by 公益財団法人シオノギ感染症研究振興財団については慎重に検討された結果、以下5件にYoung Challenger Awardが授与されることとなった。

今井 一男氏 (埼玉医科大学臨床検査医学)

テーマ：唾液を活用した梅毒診断法の開発と梅毒トレポネーマ疫学調査

川筋 仁史 氏 (富山大学附属病院感染症科)

テーマ：将来の新興感染症に応用しうる濾紙乾燥血液を用いた免疫獲得状況迅速評価の研究

福島伸乃介 氏 (岡山大学 感染症内科・病原細菌学)

テーマ：日本紅斑熱好発地域におけるヒト吸血ダニの疫学調査とダニ媒介感染症発症リスクの層別化の実現

Wannigam Dhammika Leshan 氏 (山形県立中央病院)

テーマ：低中所得国における効果的な新興感染症の疫学的監視システムの構築

坪井 基行 氏 (国立健康危機管理研究機構国際医療協力局)

テーマ：ラオス人民民主共和国全国を対象としたワクチンコールドチェーン温度管理状況の評価研究

#### 2. 講演会

令和6年6月27日～6月29日、第98回学術講演会を飯沼由嗣会長のもと第72回日本化学療法学会学術集会(迎寛会長)と合同開催として神戸国際会議場、神戸国際展示場1号館およびWEB配信で行われた。

参加人数：5,443人

会長講演2題、招請講演2題、海外招請講演2題、特別講演3題、教育講演25題、特別企画3題、ジョイントシンポジウム5題、JaSAシンポジウム1題、シンポジウム17題、パネルディスカッション10題、ワークショップ1題、スポンサーシンポジウム7題、ランチョンセミナー19題、イブニングセミナー52題、委員会企画3題、委員会報告3題、ICD講習会1題

一般演題507題(口演：感染症158題・化療42題、ポスター：感染症261題・化療124題)

#### 3. 地方会

- 第73回東日本地方会学術集会は、令和6年10月17日～10月19日の3日間、光武耕太郎会長のもとで第71回日本化学療法学会東日本支部総会(木村利美会長)と合同開催として東京ドームホテルおよびWEB配信で行われた。

特別講演2題、緊急企画2題、教育講演14題、シンポジウム14題、パネルディスカッション1題、若手研究者シンポジウム1題、ベーシックレクチャー13題、委員会報告2題、新薬シンポジウム1題、スポンサー教育講演2題、教育セミナー13題、アフタヌーンセミナー2題、スポンサーシンポジウム1題、症例から学ぶ感染症セミナー1題、抗菌薬適正使用生涯教育セミナー1題、ICD講習会1題

一般演題 179題(感染症：107題、化療：72題)

参加人数 2,019名

- 第94回西日本地方会学術集会は八木哲也会長のもとで令和6年11月14日～16日の3日間、第72回日本化学療法学会西日本支部総会(掛屋弘会長)と合同開催で神戸国際会議場、神戸ポートピアホテルおよびWEB配信で開催された。

会長講演2題、特別講演2題、教育講演17題、感染症入門講座14題、シンポジウム13題、合同シンポジウム1題、パネルディスカッション7題、抗菌薬適正使用生涯教育セミナー、受賞講演、ICD講習会、感染症セミナー、共催セミナー27題、学術奨励賞選考セッション

一般演題：362題(口演：感染症151題・化療54題、ポスター：感染症17題・化療40題)

参加人数 1,535名

#### 4. 雑誌刊行

- 1) 感染症学雑誌  
第98巻1号より逐次刊行した。
- 2) Journal of Infection and Chemotherapy  
Vol. 30, No.1 より逐次刊行した。  
インパクトファクター2023年度: 1.9  
JIC Award 2024 (Vol. 30 No.4 p329-336)  
Tomoyuki Ishigo, *et al.*  
Flowchart for predicting achieving the target area under the concentration-time curve of vancomycin in critically ill Japanese patients: A multicenter retrospective study  
JIC Reviewer of the Year 2024  
前田真之 先生 (昭和医科大学薬学部臨床薬学講座感染制御薬学部門)

#### 5. 感染症専門医審議委員会

- 1) 感染症専門医試験合格者 79名 (敬称略)

浅見 貴弘	麻生 達磨	阿部静太郎	荒木 太亮	池田恵理子	石田 景子	市川 隆裕	伊藤 和広
伊藤 太一	伊藤 貴優	稲葉龍之介	井上 顕治	井上 雅史	今滝 修	大井真里奈	大塚 健悟
大塚 友貴	奥村 暢将	覺野 重毅	片山 真徳	加藤あかね	金澤 晶雄	金澤 建	川島 亮
金苗 幹典	北谷 菜	木村 賢俊	久保 起人	熊崎 香織	倉澤 勘太	兒島 裕樹	後藤 崇夫
近藤 夏樹	酒井 勇紀	佐々木充子	佐藤 晃雅	佐藤 直行	椎木 創一	白石 直敬	白田 全弘
鈴木 康大	清家 一生	高野 知憲	滝澤あゆみ	田坂 佳資	立石 哲則	田村 久美	鶴賀 龍樹
当真 賢也	戸叶美枝子	永井 博之	長島 広相	中本 洋平	袴田真理子	幅 雄一郎	濱崎 健弥
林 雅	原田 真也	番場 祐基	平岡 知子	平林 亜希	福井 康貴	福田 悠人	堀田 貴大
馬嶋 秀考	松本 佑慈	真鍋 早季	宮崎 悠	宮本 智美	森 岳雄	山内 桃子	山口 尚希
山本 (柏原) 英里子	山本 千恵	山本 雄大	吉田 未識	吉村 文孝	力武 雄幹	渡部 晃平	
- 2) 更新者 309名 (令和6年1月1日現在専門医数 1,878名)
- 3) 指導医 72名
- 4) 感染症専門医認定研修施設 336施設 (ホームページ参照)

#### 6. 保険委員会

- 1) 血液培養ボトルの供給量減少に伴う対応について、日本臨床微生物学会、日本臨床検査医学会と合同で声明文をHPに掲載した (2024年8月1日)。
- 2) 薬剤の出荷調整・供給停止・不採算等について検討した。
- 3) 医療事故調査・支援センターからの依頼に協力した。

#### 7. ガイド・ガイドライン関連

- 1) MRSA 感染症の診療ガイドライン 2024 を刊行
- 2) RSV 感染症診療の手引きを公表
- 3) 薬剤耐性 (AMR) 治療ガイドラインを作成中

#### 8. 学際化国際化委員会

- 1) 学際化
  - ・ JaSA として敗血症セミナーを3回 (2024年5月18日、9月1日、2025年1月19日) 開催
- 2) 国際化
  - ・ 第98回日本感染症学会学術講演会  
海外招請講演1 (ESCMID)、海外招請講演2 (IDSA)

#### 9. 臨床研究促進委員会

- 1) 第8回日本感染症学会臨床研究促進助成 (2025年度)  
受賞者: 木村賢俊 氏 (宮崎大学医学部附属病院膠原病感染症内科)  
研究課題: ヤヌスキナーゼ阻害剤によるヘルペスウイルス再活性化の病態解明
- 2) ワークショップ開催  
第98回日本感染症学会学術講演会  
ワークショップ: あなたの日常診療を科学にしよう  
Accepted Paper Session - 臨床研究の着想から論文アクセプトまで成功体験を共有する -
- 3) レジオネラ症診断における尿中抗原検査と臨床的特徴に関する全国サーベイランス研究事業については、症例収集している。
- 4) COVID-19 重症化因子探索事業について、論文投稿中。

#### 10. 検査関連

- 1) 感染症検査における人工知能の利用に関するステートメント (2024年4月11日)  
(日本感染症学会感染症検査 AI 委員会)

11. インフルエンザ委員会
  - 1) 2024/25 シーズンにおけるインフルエンザワクチン接種に関する考え方とトピックス (2024年9月18日)
  - 2) 2024/25 シーズンにおけるインフルエンザの現状と今後の見通しに関する提言 (2025年1月29日)
12. ワクチン委員会
  - 1) 「65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方 (第5版)」 (2024年4月1日)
  - 2) 「65歳以上の成人に対する肺炎球菌ワクチン接種に関する考え方 (第6版)」 (2024年9月6日)
  - 3) 「COVID-19 ワクチンに関する提言 (第9版) -XBB.1.5 対応 mRNA ワクチンの任意接種について」 (2024年5月21日)
  - 4) 「COVID-19 ワクチンに関する提言 (第10版) -JN.1 対応ワクチンの任意接種を中心に-」 (2024年12月16日)
13. 気道感染症抗菌薬適正使用委員会
  - 1) 気道感染症における抗菌薬適正使用に関する動画を HP に公開した。
  - 2) 「上気道感染症に対する抗菌薬処方に関連する因子および抗菌薬適正使用のための教育効果についての調査」結果についての論文を Antibiotics に掲載した。
14. 男女共同参画推進委員会
  - 1) 第98回日本感染症学会学術講演会において委員会企画「働くということの意味を考える」を開催した。
  - 2) 会員にアンケートを行った。
15. 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 関連
  - 1) 日本化学療法学会、日本呼吸器学会と合同で「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療についての情報の up-to-date に関する要望とご提案」を2024年7月2日に武見敬三厚労大臣に提出した。
  - 2) 日本呼吸器学会・日本ワクチン学会と合同で「2024年度の新型コロナワクチン定期接種に関する見解」を2024年10月17日に公開した。
  - 3) 日本化学療法学会、日本呼吸器学会と合同で「新型コロナウイルス感染症への対応および呼吸器感染症予防に関する要望書」を2024年9月17日に武見敬三厚労大臣に提出した。
16. 呼吸器感染症予防週間
  - 1) 日本呼吸器学会、日本化学療法学会と合同で呼吸器感染症促進委員会を立ち上げた (事務局: 日本呼吸器学会)。
  - 2) 啓発ポスターを作成し、認定研修施設に送付した。
  - 3) 市民公開講座「なくそう、ふせごう 呼吸器感染症」 (2024年9月29日、WEB開催)
17. 四学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会  
皮膚科、産婦人科
18. 四学会合同事業セミナー  
感染症 Up to Date 2024 (2024年12月8日、WEB開催)
19. ICD 制度協議会  
新規認定者 51名 有資格者数 3,168名 (当学会推薦)

## 庶務報告

1. 会員数 正会員: 9,944名 賛助会員: 20件 令和7年2月28日現在  
除名については該当者無し
2. 第98回日本感染症学会総会は令和6年5月11日、東京国際フォーラムにて行った (ハイブリッド)。
3. 令和6年度評議員会は令和6年5月11日、東京国際フォーラムにて行った (ハイブリッド)。
4. 理事会は4回行った。必要に応じて都度メール審議を行った。
5. 感染症学雑誌編集委員会5回会議を行った。  
Journal of Infection and Chemotherapy 編集委員会は1回会議を行った。
6. 学会賞選考委員会は1回行った。
7. 専門医関連委員会は11回会議を行った。
8. 男女共同参画推進委員会は1回WEB会議を行った。
9. レジオネラ検討委員会関連: 3回WEB会議を行った。
10. 感染症クイックリファレンス作成委員会: 2回WEB会議を行った。
11. 感染症遺伝子検査委員会は1回WEB会議を行った。
12. RSV 感染症診療の手引き作成委員会は2回WEB会議にて行った。
13. 100周年記念誌編集委員会は6回WEB会議にて行った。
14. その他の委員会については、メール審議を行った。

## 第2号 2025年度事業計画および正味財産増減予算書について

### 事業計画

1. 感染症に対する調査および研究ならびにこれらの援助、今年度の優秀業績の表彰
2. 感染症に関する学術講演の開催
  - ・2025年5月8日～10日の3日間、横浜市・パシフィコ横浜ノースにおいて、第99回日本感染症学会総会・学術講演会（会長・光武耕太郎）開催予定。
  - ・2025年9月24日～26日の3日間、新潟市・朱鷺メッセ新潟コンベンションセンターにおいて、第74回東日本地方会学術集会（会長・齋藤昭彦）開催予定。
  - ・2025年11月28日～30日の3日間、福岡市・福岡国際会議場において、第95回西日本地方会学術集会（会長・大毛宏喜）開催予定。
3. 感染症に関する学術図書の刊行  
感染症学雑誌 刊行回数 隔月（6回） オンラインジャーナル  
Journal of Infection and Chemotherapy 年12回 オンラインジャーナル
4. 専門医制度
  - ・第29回感染症専門医資格認定試験を11月または12月に実施する。
  - ・指導医講習会を第99回日本感染症学会学術講演会、第74回東日本地方会学術集会、第95回西日本地方会学術集会において実施する。
  - ・日本専門医機構と相互に連絡協調し、新専門医制度下のサブスペシャリティ領域制度設計を行う。
  - ・新専門医制度の整備基準に合わせ、現行の規則・細則を改正する。
  - ・症例登録システム JAID-J-0sler の運用を開始する（会員：¥20,000（税別） 予定・登録時のみ、非会員：¥40,000（税別） 予定・毎年）。
  - ・感染症専門医育成システム（e-learning）を構築する。
5. 提言・ガイド・ガイドライン
  - ・薬剤耐性（AMR）治療ガイドラインを作成する。
  - ・*Clostridioides difficile* 感染症診療ガイドラインの改訂版を作成する。
  - ・日本呼吸器学会、日本化学療法学会、日本環境感染学会、日本臨床微生物学会と合同で「新型コロナウイルス感染症診療の指針」を作成する（令和6年度厚生労働行政推進調査事業費補助金 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業 新型コロナウイルス感染症診療の指針作成のための研究）。
6. 第9回臨床研究促進助成事業を行う。
7. 男女共同参画推進委員会において学術講演会時等での企画を検討する。
8. 評議員内規を改正する。
9. 創立100周年に向けた事業に着手する。
10. DPC を用いた臨床研究を行う。
11. 外来抗菌薬適正使用調査委員会でアンケート調査結果を公表する。
12. 四学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業に参加する（継続）（呼吸器、泌尿器）。
13. 三学会合同リネゾリド適正使用委員会を開催する（継続）。
14. JaSA 事業に参加する（継続）。
15. ICD 制度協議会に加盟する（継続）。
16. 認定臨床微生物検査技師制度協議会および感染制御認定臨床微生物検査技師制度協議会に加盟する（継続）。
17. 日本微生物学連盟に加盟する（継続）。
18. 予防接種推進専門協議会に加盟する（継続）。
19. 内科系学会社会保険連合に加盟する（継続）。
20. 一般社団法人日本医療安全調査機構に加盟する（継続）。
21. 一般社団法人医療安全全国行動に加盟する（継続）。
22. マスギャザリングイベント等に係る救急・災害医療体制を検討する学術連合体（AC2020）に加盟する（継続）。
23. 日本環境感染学会と合同で FUSEGU2020 事業を行う（継続）。
24. 日本医学会、日本医学会連合に評議員および連絡員を派遣し、医学発展のために各種問題につき相互に連絡協調する。
25. 関係学術団体との連絡協議。

### 正味財産増減予算書について（別表4）

## 審議事項

### 第1号議案 貸借対照表、正味財産増減計算書および財産目録（2025年2月末日現在）承認について

2024年度貸借対照表は別表1、正味財産増減計算書は別表2、財産目録は別表3の通りである。

### 第2号議案 2025・2026（令和7・8）年度理事および監事の承認について

（任期：2025年5月8日～2027年総会まで）

#### 理事候補者

岩崎 博道（福井県丹南健康福祉センター 丹南保健所 所長）	（重任）
大毛 宏喜（広島大学病院感染症科 教授）	（新任）
掛屋 弘（大阪公立大学大学院医学研究科臨床感染制御学 教授）	（重任）
具 芳明（東京科学大学大学院医歯学総合研究科統合臨床感染症学分野 教授）	（新任）
佐々木 淳一（慶應義塾大学医学部救急医学 教授）	（新任）
下野 信行（九州大学病院総合診療科／グローバル感染症センター 教授）	（重任）
竹村 弘（聖マリアンナ医科大学微生物学教室 教授）	（重任）
舘田 一博（東邦大学医学部微生物・感染症学講座 教授）	（重任）
多屋 馨子（神奈川県衛生研究所 所長）	（重任）
中野 貴司（川崎医科大学小児科学 特任教授）	（重任）
松本 哲哉（国際医療福祉大学医学部感染症学講座 教授）	（新任）
三嶋 廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学 教授）	（新任）
宮崎 義継（国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所 副所長）	（新任）
迎 寛（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野（第二内科） 教授）	（新任）
四柳 宏（東京大学医科学研究所感染症分野 教授）	（新任）

#### 監事候補者

長谷川直樹（慶應義塾大学 名誉教授）	（新任）
宮良 高維（神戸大学医学部附属病院感染制御部 教授）	（新任）
柳原 克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野 教授）	（新任）

### 第3号議案 次期会長承認について

広島大学病院感染症科 大毛 宏喜 教授

### 第4号議案 次々期会長候補者選任について

札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 高橋 聡 教授

### 第5号議案 次々期総会開催地および会期について

### 第6号議案 名誉会員および功労会員承認について

名誉会員推薦：一山 智 先生、門田 淳一 先生、清田 浩 先生、三笠 桂一 先生  
功労会員推薦：味澤 篤 先生、金子 明寛 先生、堀 誠治 先生

## その他

令和6年度新任評議員

1. 柿内 聡志 (長崎大学病院感染制御教育センター)
2. 堤 武也 (東京大学大学院医学系研究科病因・病理学専攻微生物学講座感染制御学分野)
3. 手塚 宜行 (岐阜大学大学院医学系研究科感染症寄附講座)
4. 馳 亮太 (成田赤十字病院感染症科)
5. 平井 潤 (日本医科大学千葉北総病院感染制御部)
6. 吉藤 歩 (慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科)
7. 大宜見 力 (国立成育医療研究センター感染症科)
8. 池崎 裕昭 (原土井病院感染症内科)
9. 江里口芳裕 (九州大学病院免疫・膠原病・感染症内科)
10. 岡本真一郎 (熊本大学病院呼吸器内科)
11. 小松 敏彰 (北里大学病院薬剤部)
12. 齊藤 誠司 (独立行政法人国立病院機構福山医療センター感染症内科)
13. 坂本 篤彦 (福岡大学病院総合診療部)
14. 中田 浩智 (熊本大学病院感染免疫診療部)
15. 丸山 貴也 (三重県立一志病院)
16. 相澤志保子 (日本大学医学部病態病理学系 微生物学分野)
17. 川名 敬 (日本大学医学部産婦人科)
18. 酒匂 崇史 (虎の門病院臨床感染症科)
19. 中村 信元 (徳島大学医学部附属病院血液内科)
20. 細川 直登 (亀田総合病院総合診療・感染症科)

令和6年度  
物故会員

1. 松島 由美 先生 (正会員) ( 年 月 日)
2. 中谷林太郎 先生 (名 誉) (2016年 6月 4日)
3. 大泉耕太郎 先生 (功 勞) (2020年 月 日)
4. 海老沢 功 先生 (功 勞) (2023年 6月 8日)
5. 藤井 裕樹 先生 (正会員) (2023年 8月15日)
6. 武市 俊彰 先生 (正会員) (2023年12月28日)
7. 木村由美子 先生 (正会員) (2024年 6月 日)
8. 村中 麻生 先生 (正会員) (2024年 6月 7日)
9. 伊藤 保彦 先生 (正会員) (2024年 6月16日)
10. 嶋田甚五郎 先生 (名 誉) (2024年 7月 1日)
11. 斎藤 篤 先生 (名 誉) (2024年 7月14日)
12. 倉田 毅 先生 (名 誉) (2024年 7月23日)
13. 佐藤 謙 先生 (正会員) (2024年 7月31日)
14. 澤村 治樹 先生 (正会員) (2024年 8月 7日)
15. 庭山 昌俊 先生 (評議員) (2024年 8月15日)
16. 野口 尚一 先生 (正会員) (2024年10月 3日)
17. 角田 秀信 先生 (正会員) (2024年10月 6日)
18. 須藤 恒久 先生 (功 勞) (2024年10月23日)
19. 萩原 魏 先生 (正会員) (2025年 1月 日)
20. 板垣 勉 先生 (正会員) (2025年 2月 9日)
21. 渡辺 正俊 先生 (正会員) (2025年 2月23日)
22. 清水喜八郎 先生 (名 誉) (2025年 3月16日)

## 貸借対照表

令和7年2月28日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	291,199,990	280,296,089	10,903,901
仕掛品	5,239,897	12,396,085	△ 7,156,188
未収金	1,490,726	21,704,419	△ 20,213,693
前払金	1,616,846	2,705,994	△ 1,089,148
立替金	8,473	23,021	△ 14,548
貯蔵品	2,707,031	217,620	2,489,411
流動資産合計	302,262,963	317,343,228	△ 15,080,265
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当資産	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
学会賞基金引当資産	13,300,000	13,300,000	0
新興再興感染症事業引当資産	70,950,000	70,950,000	0
退職給付引当資産	12,400,894	22,781,021	△ 10,380,127
国際学術交流引当資産	27,350,000	27,350,000	0
専門医事業引当資産	30,000,000	30,000,000	0
英文誌発行引当資産	17,814,271	17,814,271	0
学術講演会基金引当資産	85,000,000	85,000,000	0
医学教育引当資産	846,807	6,082,125	△ 5,235,318
COVID-19診療指針引当資産	2,000,000	0	2,000,000
特定資産合計	259,661,972	273,277,417	△ 13,615,445
(3) 定期預金			
定期預金	126,349,106	65,968,979	60,380,127
定期預金合計	126,349,106	65,968,979	60,380,127
(4) その他固定資産			
器具備品	724,819	270,788	454,031
ソフトウェア	0	2,638,565	△ 2,638,565
電話加入権	228,084	228,084	0
差入保証金	96,000	96,000	0
その他固定資産合計	1,048,903	3,233,437	△ 2,184,534
固定資産合計	407,059,981	362,479,833	44,580,148
資産合計	709,322,944	679,823,061	29,499,883
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,518,518	4,847,182	△ 1,328,664
前受金	19,288,500	20,355,920	△ 1,067,420
預り金	567,945	391,920	176,025
流動負債合計	23,374,963	25,595,022	△ 2,220,059
2. 固定負債			0
退職給付引当金	12,400,894	22,781,021	△ 10,380,127
固定負債合計	12,400,894	22,781,021	△ 10,380,127
負債合計	35,775,857	48,376,043	△ 12,600,186
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	2,846,807	6,082,125	△ 3,235,318
指定正味財産合計	2,846,807	6,082,125	△ 3,235,318
(うち特定資産への充当額)	(2,846,807)	(6,082,125)	(△3,235,318)
2. 一般正味財産	670,700,280	625,364,893	45,335,387
(うち基本財産への充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(244,414,271)	(244,414,271)	0
正味財産合計	673,547,087	631,447,018	42,100,069
負債及び正味財産合計	709,322,944	679,823,061	29,499,883

## 正味財産増減計算書

令和6年3月 1日から

令和7年2月28日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	80,835,000	83,608,000	△ 2,773,000
正会員受取会費	78,835,000	81,508,000	△ 2,673,000
賛助会員受取会費	2,000,000	2,100,000	△ 100,000
事業収益	185,102,487	193,780,491	△ 8,678,004
総会講演会収益	82,341,215	78,162,330	4,178,885
地方会講演会収益	59,911,672	57,304,045	2,607,627
雑誌刊行収益	26,153,825	47,550,061	△ 21,396,236
専門医業務収益	8,052,000	7,136,000	916,000
サーベイランス事業収益	7,080,250	1,452,000	5,628,250
FUSEGU2020事業収益	63,525	176,055	△ 112,530
受託事業収益	1,500,000	2,000,000	△ 500,000
補助金	8,935,318	10,641,786	△ 1,706,468
受取寄付金	4,450,000	5,683,000	△ 1,233,000
雑収益	11,782,532	10,142,397	1,640,135
雑収益	11,730,994	10,092,444	1,638,550
受取利息	51,538	49,953	1,585
経常収益計	291,105,337	303,855,674	△ 12,750,337
(2) 経常費用			
事業費	231,820,053	228,395,059	3,424,994
給料	27,982,608	27,165,251	817,357
賃金	888,215	461,830	426,385
福利厚生費	4,465,924	4,449,662	16,262
印刷費	12,964,333	22,737,441	△ 9,773,108
通信費	4,066,391	4,276,094	△ 209,703
発送費	11,425	741,441	△ 730,016
消耗品費	6,811,818	5,421,291	1,390,527
会議費	10,241,444	5,187,038	5,054,406
学会賞費	1,000,000	1,000,000	0
賃借料	52,740,118	68,540,629	△ 15,800,511
業務委託費	81,290,622	63,885,120	17,405,502
光熱水費	285,218	316,607	△ 31,389
旅費交通費	6,740,531	6,562,893	177,638
研究助成費	2,000,000	2,000,000	0
諸謝金	4,914,967	2,491,642	2,423,325
退職給付費用	5,285,998	1,560,835	3,725,163
減価償却費	2,790,042	4,175,838	△ 1,385,796
租税公課	4,865,552	4,558,232	307,320
雑費	2,474,847	2,863,215	△ 388,368
管理費	13,949,897	13,102,682	847,215
給料	2,215,255	2,273,208	△ 57,953
賃金	658,004	561,992	96,012
福利厚生費	374,586	384,602	△ 10,016
通信費	1,189,411	1,328,998	△ 139,587
消耗品費	254,285	259,099	△ 4,814
会議費	367,086	636,548	△ 269,462

賃借料	1,837,694	1,945,928	△ 108,234
業務委託費	362,433	484,441	△ 122,008
光熱水費	30,643	34,860	△ 4,217
旅費交通費	2,036,153	1,488,908	547,245
諸謝金	1,505,000	1,400,000	105,000
退職給付費用	473,830	146,454	327,376
支払寄付金	2,000,000	1,490,000	510,000
雑費	645,517	667,644	△ 22,127
経常費用計	245,769,950	241,497,741	4,272,209
当期経常増減額	45,335,387	62,357,933	△ 17,022,546
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	45,335,387	62,357,933	△ 17,022,546
一般正味財産期首残高	625,364,893	563,006,960	62,357,933
一般正味財産期末残高	670,700,280	625,364,893	45,335,387
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等			
受取国庫補助金	2,000,000	0	2,000,000
受取民間助成金	0	5,000,000	△ 5,000,000
民間助成金返還額	0	1,736,089	△ 1,736,089
一般正味財産への振替額	5,235,318	5,181,786	53,532
当期指定正味財産増減額	△ 3,235,318	△ 1,917,875	△ 1,317,443
指定正味財産期首残高	6,082,125	8,000,000	△ 1,917,875
指定正味財産期末残高	2,846,807	6,082,125	△ 3,235,318
<b>III. 正味財産期末残高</b>	673,547,087	631,447,018	42,100,069

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準  
退職給付引当金・・・職員に対する退職金の支給に備えるため、期末における要支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当資産	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
学会賞基金引当資産	13,300,000	0	0	13,300,000
新興再興感染症事業引当資産	70,950,000	0	0	70,950,000
退職給付引当資産	22,781,021	5,759,828	16,139,955	12,400,894
国際学術交流引当資産	27,350,000	0	0	27,350,000
専門医事業引当資産	30,000,000	0	0	30,000,000
英文誌発行引当資産	17,814,271	0	0	17,814,271
学術講演会基金引当資産	85,000,000	0	0	85,000,000
医学教育引当資産	6,082,125	0	5,235,318	846,807
COVID-19診療指針引当資産	0	2,000,000	0	2,000,000
小 計	273,277,417	7,759,828	21,375,273	259,661,972
合 計	293,277,417	7,759,828	21,375,273	279,661,972

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
基本財産引当資産	20,000,000	-	(20,000,000)	-
小 計	20,000,000	0	(20,000,000)	0
特定資産				
学会賞基金引当資産	13,300,000	-	(13,300,000)	-
新興再興感染症事業引当資産	70,950,000	-	(70,950,000)	-
退職給付引当資産	12,400,894	-	-	(12,400,894)
国際学術交流引当資産	27,350,000	-	(27,350,000)	-
専門医事業引当資産	30,000,000	-	(30,000,000)	-
英文誌発行引当資産	17,814,271	-	(17,814,271)	-
学術講演会基金引当資産	85,000,000	-	(85,000,000)	-
医学教育引当資産	846,807	(846,807)	-	-
COVID-19診療指針引当資産	2,000,000	(2,000,000)	-	-
小 計	259,661,972	(2,846,807)	(244,414,271)	(12,400,894)
合 計	279,661,972	(2,846,807)	(264,414,271)	(12,400,894)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	2,919,718	2,194,899	724,819
ソフトウェア	19,789,255	19,789,255	0
合 計	22,708,973	21,984,154	724,819

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
助成金						
ファイザー医学教育助成金	ファイザー㈱	1,082,125	0	1,082,125	0	指定正味財産
MSD医学教育助成金	MSD㈱	5,000,000	0	4,153,193	846,807	指定正味財産
厚生労働行政推進調査事業費補助金 (新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)	厚生労働省	0	2,000,000	0	2,000,000	指定正味財産
合 計		6,082,125	2,000,000	5,235,318	2,846,807	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	5,235,318
合 計	5,235,318

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、「財務諸表に対する注記」の「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のとおりである。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	22,781,021	5,759,828	16,139,955	-	12,400,894

## 財産目録

令和7年2月28日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金		
現金手許有高	40,317	
(2) 普通預金		
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店	35,718,097	
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店	6,987,409	
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店	548,241	
三菱UFJ銀行 本郷支店	35,238,673	
三菱UFJ銀行 春日町支店	3,670,449	
みずほ銀行 本郷支店	2,094,942	
ゆうちょ銀行	1,498,965	
三井住友銀行 小石川支店	771	
埼玉りそな銀行 越生毛呂山支店	6,505,611	
第四北陸銀行 白山支店	1,839,599	
もみじ銀行 東雲支店	1,477,772	
十八親和銀行 北支店	1,999,987	
みずほ銀行 本郷支店 (JIC)	4,741,057	
みずほ銀行 本郷支店 (サーペイランス)	21,198,800	
みずほ銀行 本郷支店 (リネゾリド適正使用)	1,685,327	
三菱UFJ銀行 本郷支店 (FUSEGU)	3,418,582	
(3) 郵便振替		
ゆうちょ銀行 東京貯金事務センター	132,666,358	
ゆうちょ銀行 東京貯金事務センター	29,869,033	
(4) 仕掛品		
臨床研究事業仕掛品他	5,239,897	
(5) 未収金		
雑誌雑収入	287,300	
掲載料	886,566	
専門医収入	297,000	
雑収入	19,860	
(6) 前払金		
会場前払他	1,616,846	
(7) 立替金		
労働保険個人負担立替額	8,473	
(8) 貯蔵品		
書籍在庫	2,707,031	
流動資産合計		302,262,963
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産引当資産		
三菱UFJ銀行 春日町支店 定期預金	10,000,000	
三井住友銀行 小石川支店 定期預金	10,000,000	
(2) 特定資産		
1. 学会賞基金引当資産		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	13,300,000	
2. 新興再興感染症事業引当資産		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	10,950,000	
三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	30,000,000	
三菱UFJ銀行 春日町支店 定期預金	30,000,000	
3. 退職給付引当資産		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	12,400,894	
4. 国際学術交流引当資産		

みずほ銀行 本郷支店 定期預金	27,350,000		
5. 専門医事業引当資産			
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店 定期預金	9,000,000		
三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	20,000,000		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	1,000,000		
6. 英文誌発行引当資産			
三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	17,814,271		
7. 学術講演会基金引当資産			
ゆうちょ銀行 定額貯金	10,000,000		
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店 定期預金	20,000,000		
三菱UFJ銀行 本郷支店 定期預金	10,000,000		
みずほ銀行 本郷支店 定期預金	5,000,000		
三井住友銀行 小石川支店 定期預金	40,000,000		
8. 医学教育引当資産			
三菱UFJ銀行 東恵比寿支店 普通預金	846,807		
9. COVID-19診療指針引当資産			
みずほ銀行 本郷支店 普通預金	2,000,000		
(3) 定期預金			
みずほ銀行 本郷支店	13,349,106		
三菱UFJ銀行 本郷支店	110,000,000		
ゆうちょ銀行 定額貯金	3,000,000		
(4) その他固定資産			
1. 器具備品 書庫 他	724,819		
2. 電話加入権			
03-3812-6170 80,300			
03-3812-6180 72,800			
03-5842-5845(5846) 74,984	228,084		
3. 差入保証金	96,000		
固定資産合計		407,059,981	
資産合計			709,322,944
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
未払法人税等	70,000		
未払消費税等	2,560,200		
その他	888,318		
前受金			
前受会費	1,140,000		
臨床研究事業費 他	18,148,500		
預り金			
源泉所得税 他	567,945		
流動負債合計		23,374,963	
2. 固定負債			
退職給付引当金	12,400,894		
固定負債合計		12,400,894	
負債合計			35,775,857
正味財産			673,547,087

## 令和7年度正味財産増減予算書

令和7年3月 1日から

令和8年2月28日まで

(単位円)

科 目	予算額	前年度予算額	差 異
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	80,300,000	83,440,000	△ 3,140,000
正会員受取会費	78,400,000	81,440,000	△ 3,040,000
賛助会員受取会費	1,900,000	2,000,000	△ 100,000
事業収益	152,760,000	155,670,000	△ 2,910,000
総会講演会収益	63,080,000	55,860,000	7,220,000
地方会講演会収益	58,070,000	61,540,000	△ 3,470,000
雑誌刊行収益	12,520,000	19,110,000	△ 6,590,000
専門医業務収益	8,850,000	9,130,000	△ 280,000
サーベイランス事業収益	5,070,000	3,300,000	1,770,000
FUSEGU2020事業収益	0	60,000	△ 60,000
受託事業収益	5,170,000	6,670,000	△ 1,500,000
受取寄付金	7,200,000	8,000,000	△ 800,000
受取補助金等	3,350,000	8,330,000	△ 4,980,000
受取補助金	500,000	2,250,000	△ 1,750,000
受取補助金等振替額	2,850,000	6,080,000	△ 3,230,000
雑収益	12,240,000	11,640,000	600,000
雑収益	12,190,000	11,630,000	560,000
受取利息	50,000	10,000	40,000
経常収益計	255,850,000	267,080,000	△ 11,230,000
(2) 経常費用			
事業費	250,760,000	251,850,000	△ 1,090,000
給料	37,430,000	34,010,000	3,420,000
賃金	3,560,000	3,070,000	490,000
福利厚生費	6,620,000	5,550,000	1,070,000
印刷費	13,500,000	19,500,000	△ 6,000,000
通信費	4,000,000	4,650,000	△ 650,000
発送費	400,000	1,290,000	△ 890,000
消耗品費	6,430,000	6,200,000	230,000
会議費	7,520,000	4,380,000	3,140,000
学会賞費	3,500,000	1,000,000	2,500,000
研究奨励費	2,000,000	2,000,000	0
賃借料	62,770,000	67,860,000	△ 5,090,000
業務委託費	78,520,000	77,100,000	1,420,000
光熱水費	460,000	470,000	△ 10,000
旅費交通費	8,560,000	6,370,000	2,190,000
諸謝金	4,690,000	2,790,000	1,900,000
退職給付費用	1,840,000	5,290,000	△ 3,450,000
減価償却費	190,000	2,790,000	△ 2,600,000
租税公課	5,200,000	4,650,000	550,000
雑費	3,570,000	2,880,000	690,000
管理費	14,100,000	15,750,000	△ 1,650,000
給料	3,250,000	2,950,000	300,000
賃金	220,000	450,000	△ 230,000

福利厚生費	580,000	490,000	90,000
通信費	1,520,000	1,520,000	0
消耗品費	350,000	220,000	130,000
会議費	1,000,000	1,000,000	0
賃借料	2,110,000	1,830,000	280,000
業務委託費	530,000	460,000	70,000
光熱水費	50,000	50,000	0
旅費交通費	2,050,000	2,050,000	0
諸謝金	1,620,000	1,560,000	60,000
退職給付費用	130,000	470,000	△ 340,000
支払寄付金	0	2,000,000	△ 2,000,000
雑費	690,000	700,000	△ 10,000
経常費用計	264,860,000	267,600,000	△ 2,740,000
当期経常増減額	△ 9,010,000	△ 520,000	△ 8,490,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
<b>II. 予備費</b>	25,000,000	25,000,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 34,010,000	△ 25,520,000	△ 8,490,000
一般正味財産期首残高	670,700,000	625,370,000	45,330,000
一般正味財産期末残高	636,690,000	599,850,000	36,840,000
<b>III. 指定正味財産増減の部</b>			
一般正味財産へ振替額	△ 2,850,000	△ 6,080,000	3,230,000
当期指定正味財産増減額	△ 2,850,000	△ 6,080,000	3,230,000
指定正味財産期首残高	2,850,000	6,080,000	△ 3,230,000
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>IV. 正味財産期末残高</b>	636,690,000	599,850,000	36,840,000